

FRAME
ARMS GIRL
MULTI ASSEMBLE MECHANICS UNIT



NON SCALE
FULL ACTION
PLASTIC MODEL KIT

FRAME ARMS Girl STYLET

フレームアームズ・ガール
スティレット



© KOTOBUKIYA

CRAFTSMANSHIP
KOTOBUKIYA

FRAME
ARMS GIRL
MULTI ASSEMBLE MECHANIC UNIT



シリーズコンセプト

- ・マルチカラーキット仕様、タンポ印刷済みのフェイスパーツで、塗装せずに組んだだけでも完成します。
- ・今後シリーズ発売予定のフレームアームズ・ガール各機体との頭部、腕部、脚部等の互換性を確保。
- ・発売中のM.S.Gウェポン・ヘヴィウェポン、フレームアームズと組み合わせる楽しみ事ができます。



FRAME ARMS Girl
Designed by 島田フミカネ



FRAME
ARMS

フレームアームズはコトブキヤが提案するオリジナルロボットメカニック商品。中核となる素体（フレーム）に外装（アーマー）を装着することによって、様々なデザインのロボットを簡単に組み上げることができ、さらに共通素体・外装の組み替えにより無限のバリエーションを造ることが出来ます。

SA-16 スティレット

SA-16 は、「アーキテクトに戦闘機の性能を付与させる」というコンセプトで開発された機体であり、高い推力と短時間ながらホバリング機能を持つブースターによって飛行能力を有するのが最大の特徴である。

FRAME ARMS
Designed by 柳瀬敬之



COLOR / DECAL GUIDE

※デカールの位置を確認して貼ってください ※デカールの貼り方については、本書12ページをご参照ください。
※()内の番号は反対側の位置に貼ります。 ※番号のないデカールと余りは好きな箇所に使用ください。



④(④)

①=デカール番号

⑦~⑫の選択式

※⑩~⑫はイメージイラスト用です。

⑥(⑥)

⑤(⑤)

① ※イメージイラスト用肩パーツDにも使用します。

③

1 Mr.カラー / H-1 水性ホビーカラー : ホワイト

SM01 Mr.カラースーパーメタリック : スーパーファインシルバー

※こちらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等でお買い求めください。
※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。



頬紅

頬紅は、ピンク色のパステル〔ヌーベル カラー/パステル〕ローズ014を紙やすり(400番)で粉にして、短めの筆にとって軽く撫でるようにして彩色します。頬紅の後、頬の白のハイライトを入れるとより再現度が上がります。

髪 ブルー

ベース

- 1/H-1:ホワイト (90%)
- 65/H-15:インディブルー (7%)
- 4/H-4:イエロー (2%)
- 71/H-55:ミッドナイトブルー (1%)

グラデーション

- 1/H-1:ホワイト (72%)
- 80/H-35:コバルトブルー (15%)
- 67/H-39:パープル (8%)
- 71/H-55:ミッドナイトブルー (5%)

装甲 ホワイト

- 1/H-1:ホワイト (98%)
- 12/H-52:オリブドラブ(1) (2%)

肌

- 111:キャラクターフレッシュ(1) (80%)
- 112:キャラクターフレッシュ(2) (20%)

装甲 ブルー

- 80/H-35:コバルトブルー (65%)
- 1/H-1:ホワイト (20%)
- 14/H-54:ネービーブルー (10%)
- 67/H-39:パープル (5%)

ハンドミサイル ライトブルー

- 1/H-1:ホワイト (65%)
- 71/H-55:ミッドナイトブルー (23%)
- 65/H-15:インディブルー (10%)
- 4/H-4:イエロー (2%)

装甲 ブラック

- 14/H-54:ネービーブルー (50%)
- 71/H-55:ミッドナイトブルー (40%)
- 1/H-1:ホワイト (8%)
- 65/H-15:インディブルー (2%)

日本刀 シルバー

- SM01:スーパーファインシルバー (100%)

装甲・ガトリングガン グレー

- 13/H-53:ニュートラルグレー (40%)
- 1/H-1:ホワイト (30%)
- 72/H-56:ミディアムブルー (20%)
- 41/H-47:レッドブラウン (10%)

腰部インナー



腰部インナー 縞 ブルー

- 1/H-1:ホワイト (55%)
- 71/H-55:ミッドナイトブルー (30%)
- 80/H-35:コバルトブルー (15%)

⑥(⑥)

②

前⑬(後⑭)

⑤(⑤)

インナー



インナー ブラック

- 14/H-54:ネービーブルー (70%)
- 71/H-55:ミッドナイトブルー (30%)

インナー グレー
(装甲 グレーと共通)

インナー ホワイト

- 1/H-1:ホワイト (90%)
- 101/H-95:スモークグレー (7%)
- 52/H-48:フィールドグレー(2) (3%)

⚠ 注意

必ずお読み下さい。

- 対象年齢15才以上(上級者向け)
- 小さな部品がありますので誤って飲み込まないように注意して下さい。
窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、小さなお子様には絶対与えないで下さい。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を
刺さないように注意して下さい。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意して下さい。
- 塗装の際、必ず換気を良くして行なって下さい。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには充分注意して下さい。

■組み立てる前に必ずお読み下さい。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認して下さい。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取って下さい。
(ケガには十分注意して下さい。)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料は、より安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型専門店及び日曜大工店等でお買い求め下さい。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

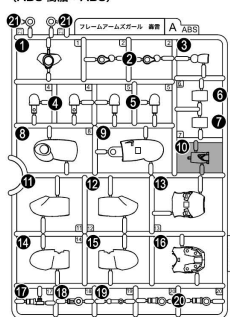
【パーツの接続について】

当キットの組み立てはハメ込み式ですが、別売のプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。
※ABS製パーツの接着には、ABS用の接着剤をご使用下さい。

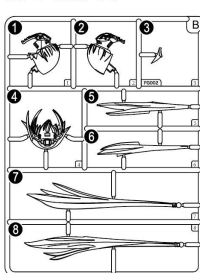
フレームアームズ・ガール スティレット/パーツリスト

※グレー部分は使用しないパーツです。※一部に「フレームアームズ・ガール 轟雷」の流用パーツが含まれます。

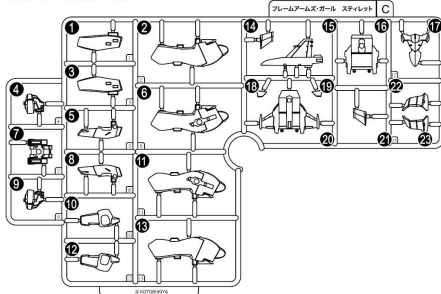
パーツA
(ABS 樹脂: ABS)



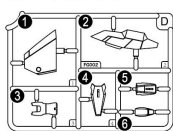
パーツB
(スチロール樹脂: PS)



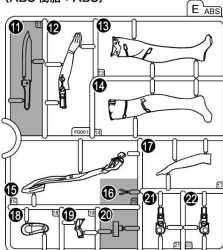
パーツC
(スチロール樹脂: PS)



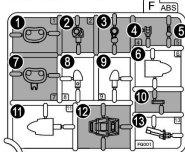
パーツD×2
(スチロール樹脂: PS)



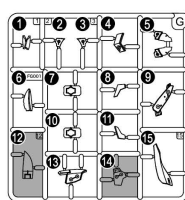
パーツE
(ABS 樹脂: ABS)



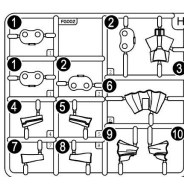
パーツF×2
(ABS 樹脂: ABS)



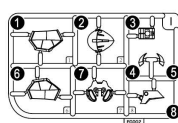
パーツG
(スチロール樹脂: PS)



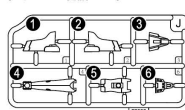
パーツH
(スチロール樹脂: PS)



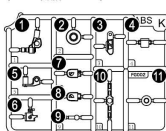
パーツI
(スチロール樹脂: PS)



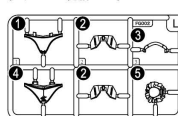
パーツJ×2
(スチロール樹脂: PS)



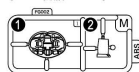
パーツK×2
(ABS 樹脂: ABS)



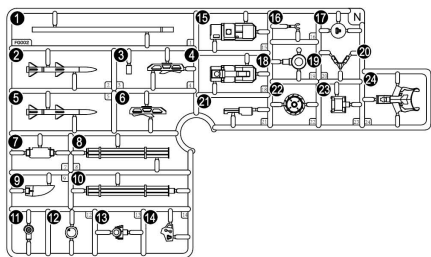
パーツL
(スチロール樹脂: PS)



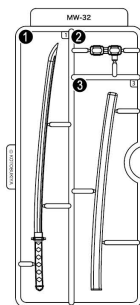
パーツM
(ABS 樹脂: ABS)



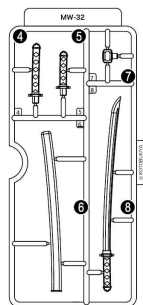
パーツN (スチロール樹脂: PS)



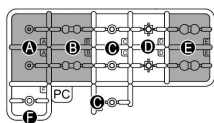
MW-32(①~③) (スチロール樹脂: PS)



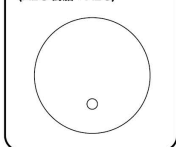
MW-32(④~⑧) (スチロール樹脂: PS)



PC(ポリキャップ)パーツ (ポリエチレン: PE)



ベース (ABS 樹脂: ABS)



フェイスパーツ (ABS 樹脂: ABS)



ハンドパーツ (非フタル酸PVC)



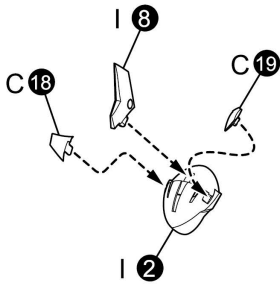
○デカール

※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

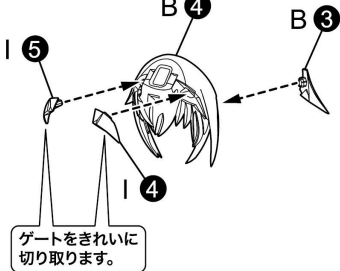
記号の説明



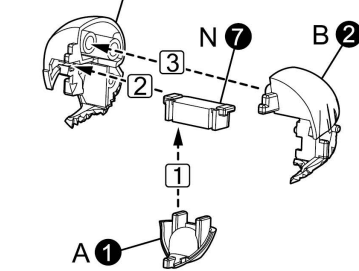
1 頭部の組み立て



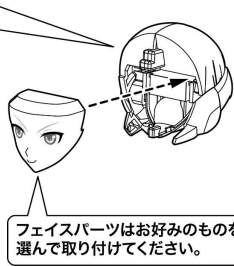
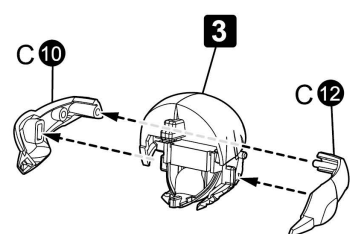
2



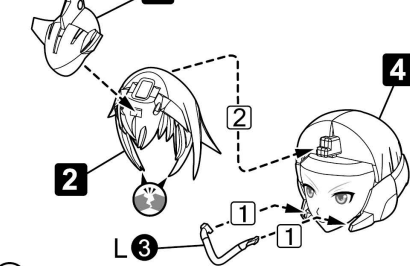
3



4

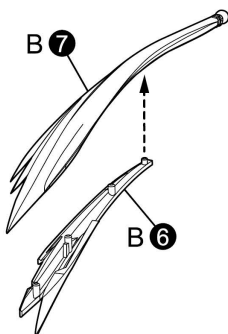


5

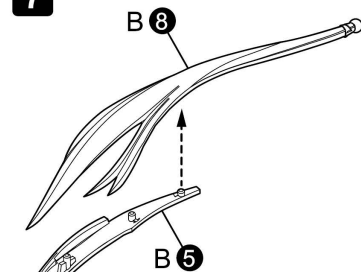


⚠ 頭髮の先端がL③の内側に入るようにしつつ破損に注意して組み立てて下さい。

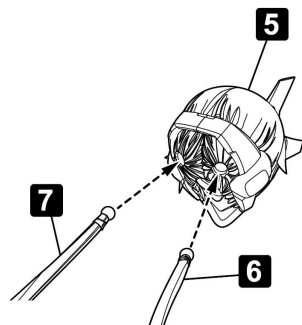
6



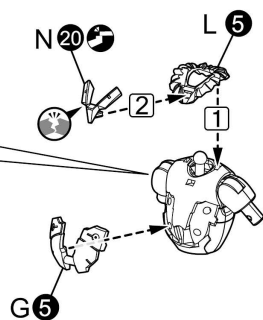
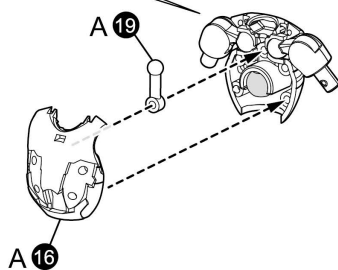
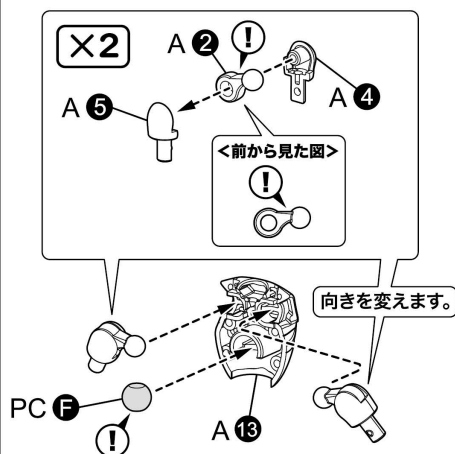
7



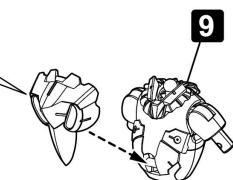
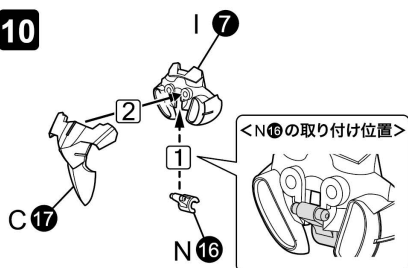
8 〈頭部の完成〉



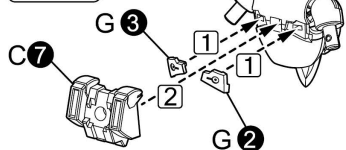
9 胴体の組み立て



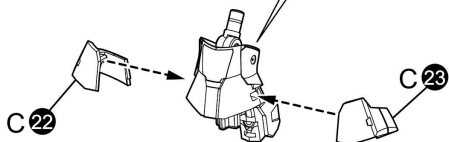
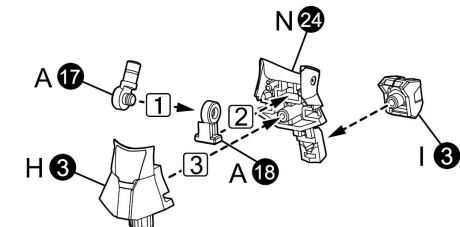
10



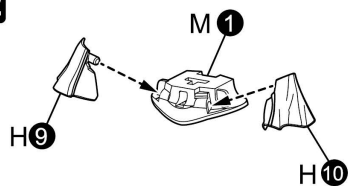
向きを変えます。



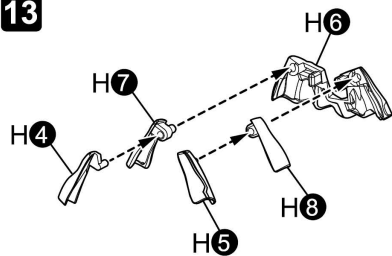
11



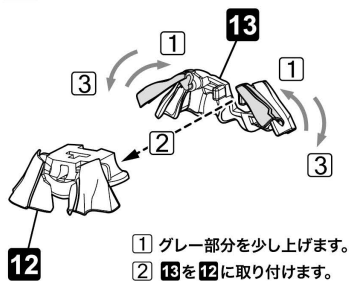
12



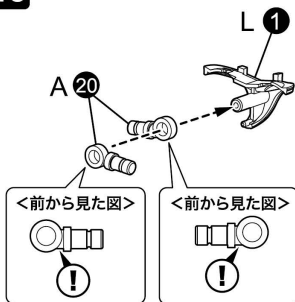
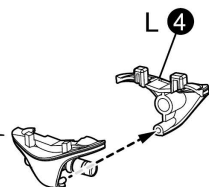
13



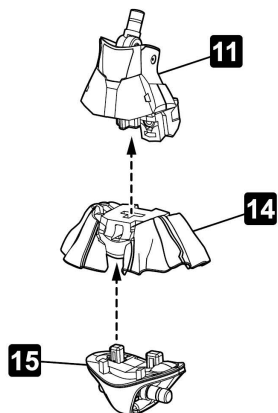
14



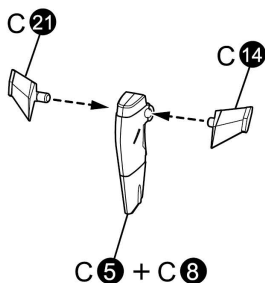
15

向きを
変えます。

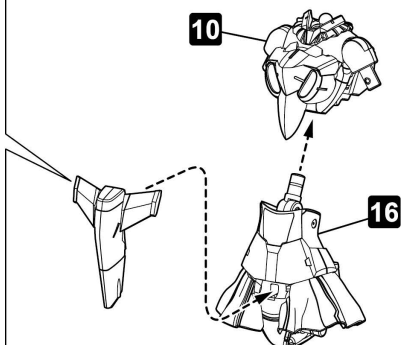
16



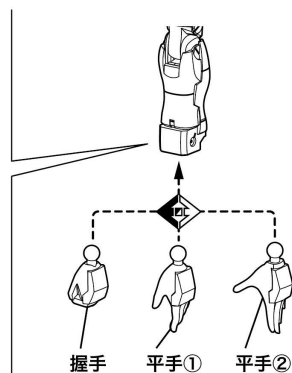
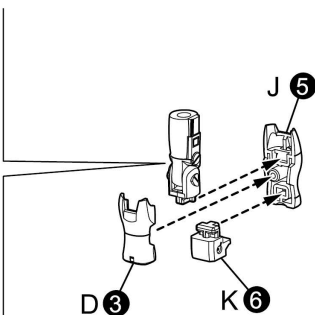
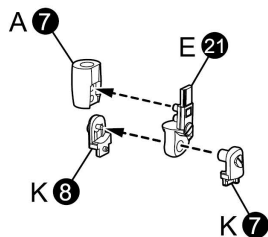
17



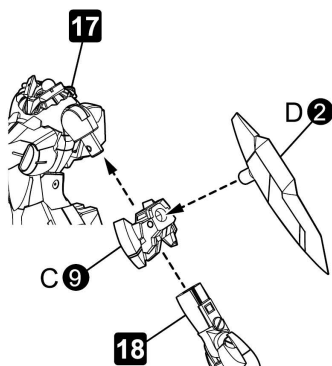
〈胴体の完成〉



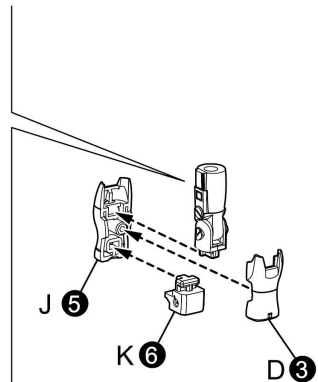
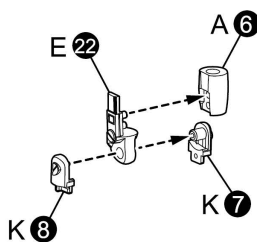
18 左腕の組み立て



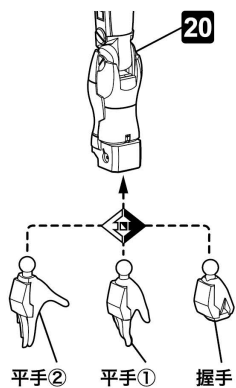
19 〈左腕の完成〉



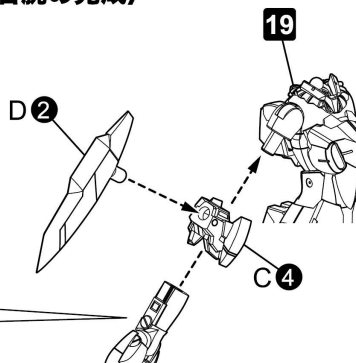
20 右腕の組み立て



21

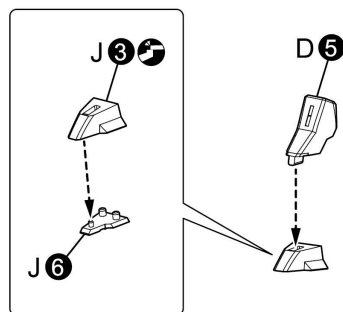


<右腕の完成>

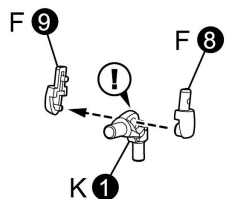


22 脚部の組み立て

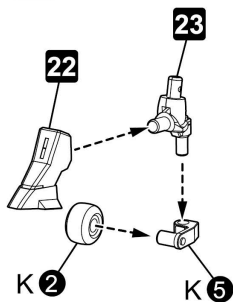
×2



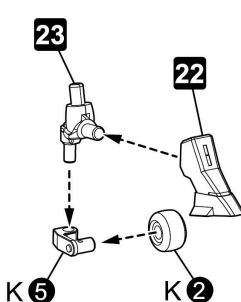
23 ×2



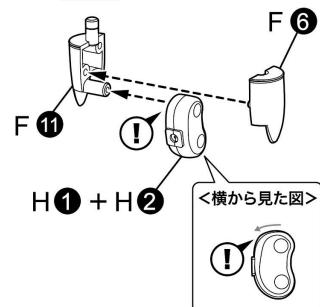
24



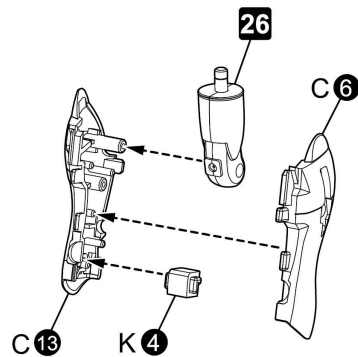
25



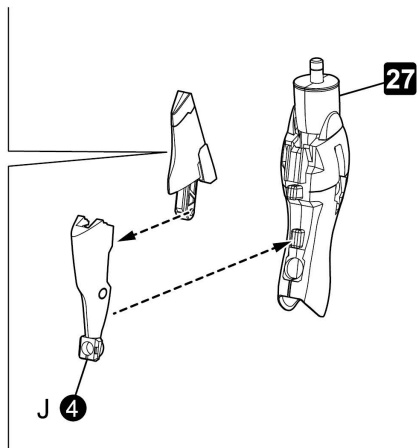
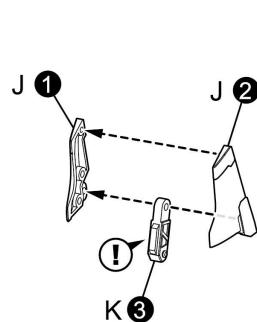
26 ×2



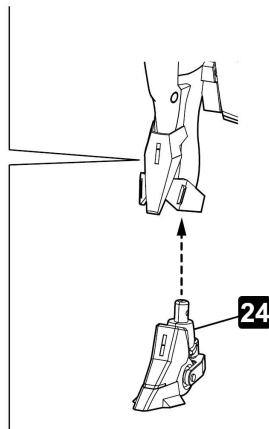
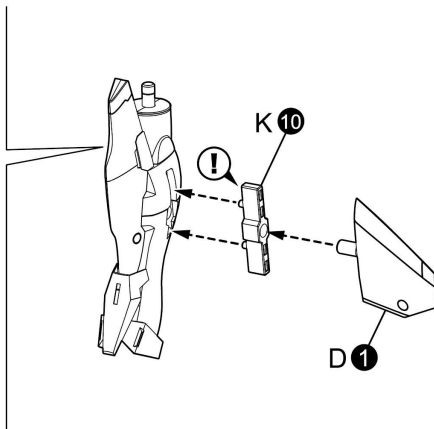
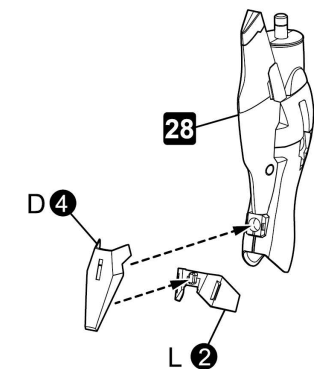
27



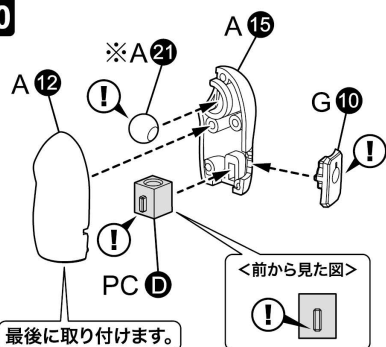
28



29

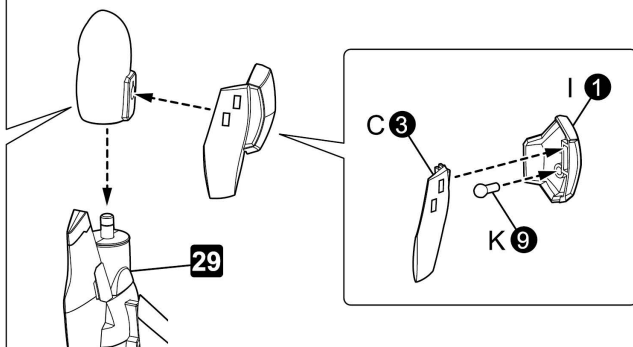


30

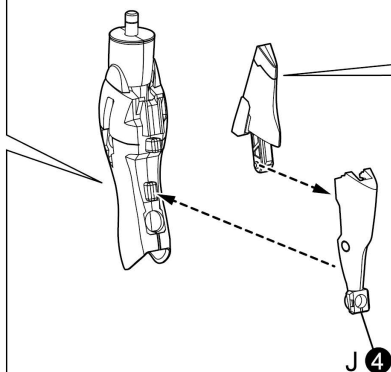
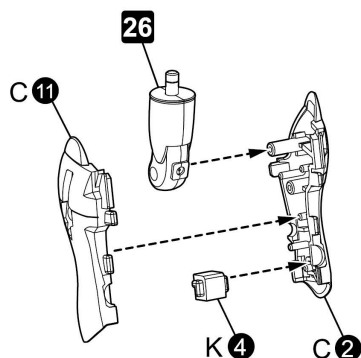


※PC●を取り付ける事もできます。お好みの方を選んでください。

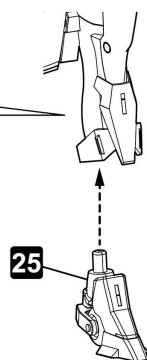
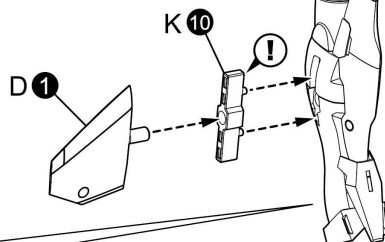
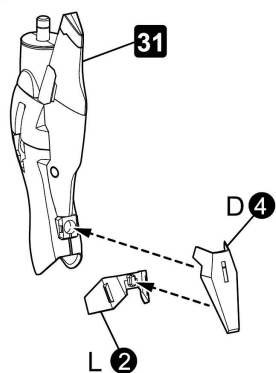
〈左脚の完成〉



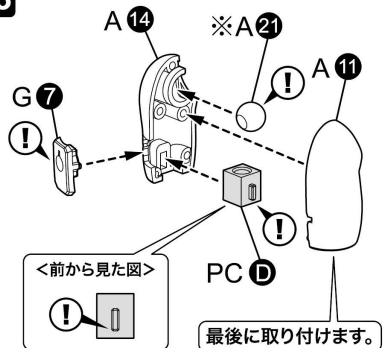
31



32

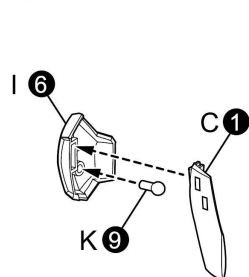


33

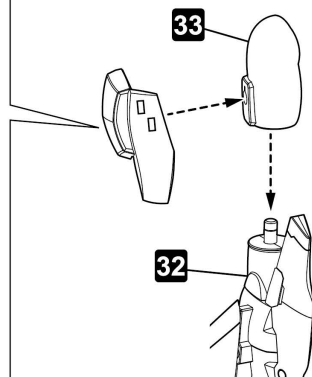


※PC●を取り付ける事もできます。お好みの方を選んでください。

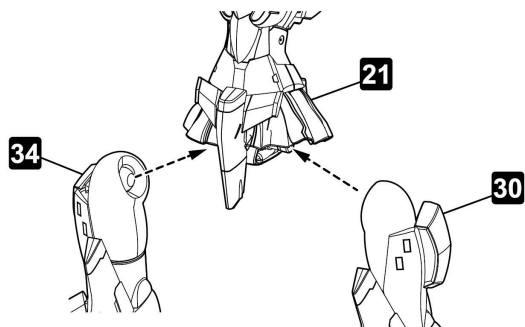
34



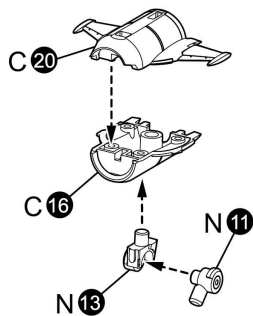
〈右脚の完成〉



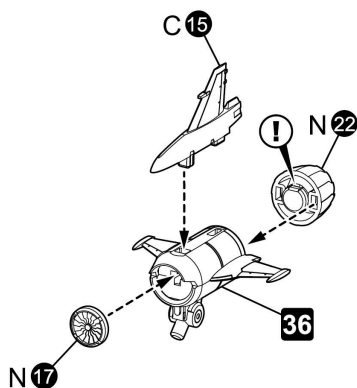
35 脚部の取り付け



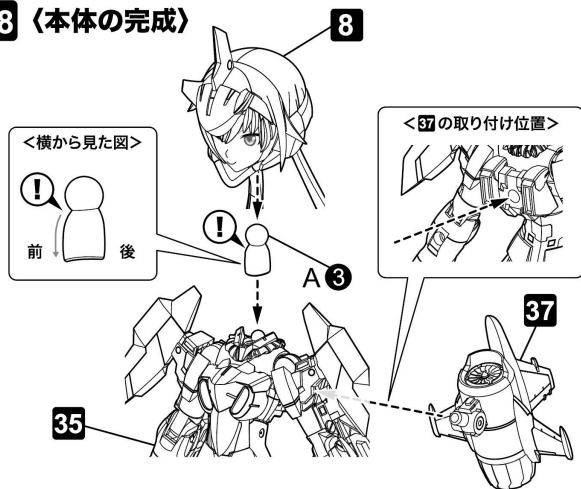
36 ブースターの組み立て



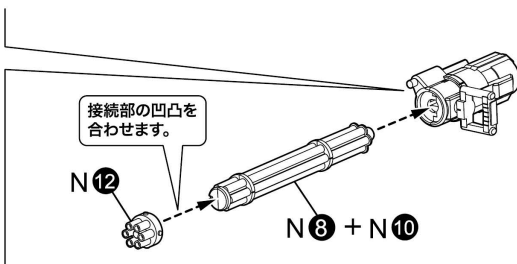
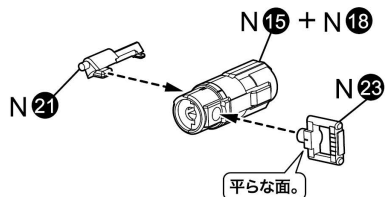
37 <ブースターの完成>



38 <本体の完成>

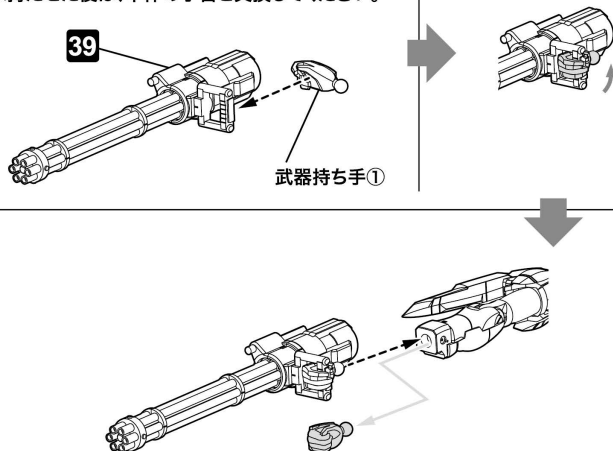


39 ガトリングガンの組み立て

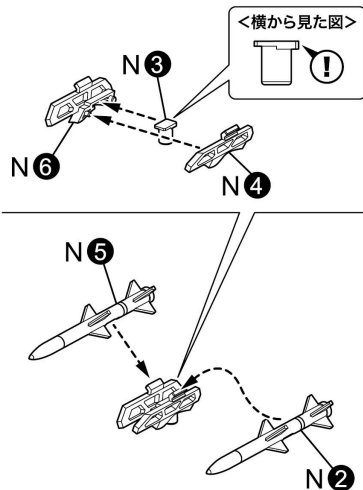


40 <ガトリングガンの持たせ方>

※ガトリングガンは右手用です。
※持たせた後は、本体の手首と交換してください。

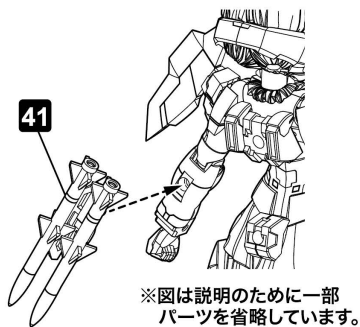


41 ハンドミサイルの組み立て



42 〈ハンドミサイルの取り付け〉

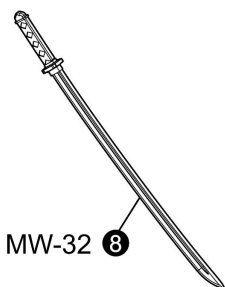
※図は左手に取り付ける場合の説明になります。
右手にも同様に取り付けの事ができます。



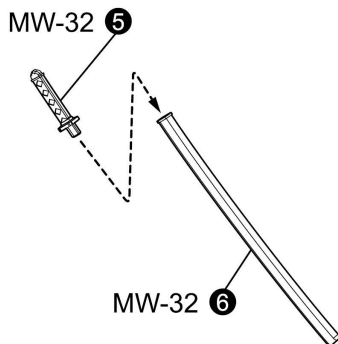
43 日本刀の組み立て

短刀

〈抜刀〉



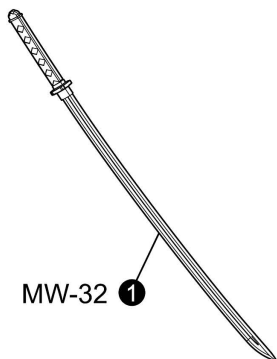
〈納刀〉



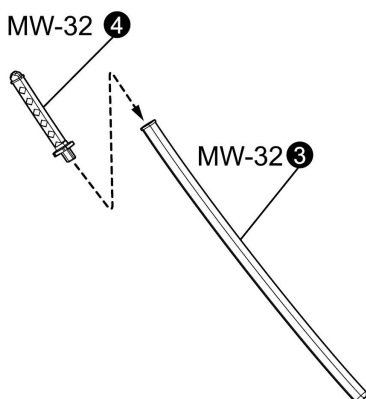
44

長刀

〈抜刀〉

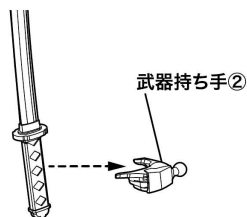


〈納刀〉

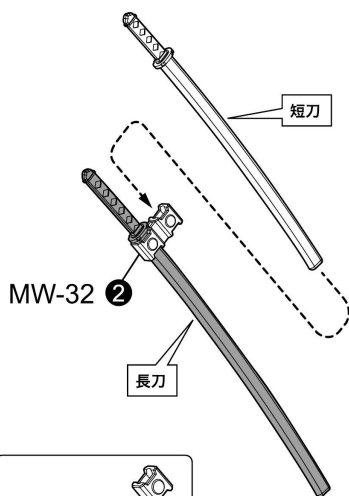


45 〈日本刀の持たせ方〉

※日本刀を持たせる場合は、武器持ち手②を使用してください。
※図は左手に持たせる場合の説明になります。
右手にも同様に持たせることができます。
※持たせた後は、本体の手首と交換してください。



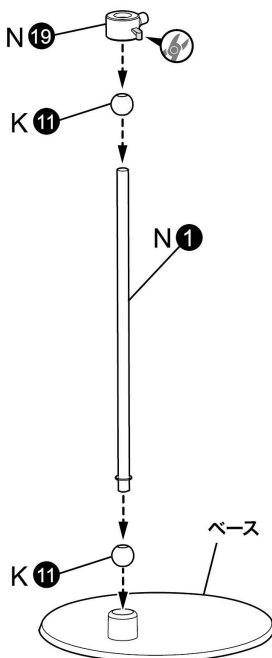
46 ホルダーパーツについて



※鞘を一本で取り付けたいときは
こちらを使用してください。

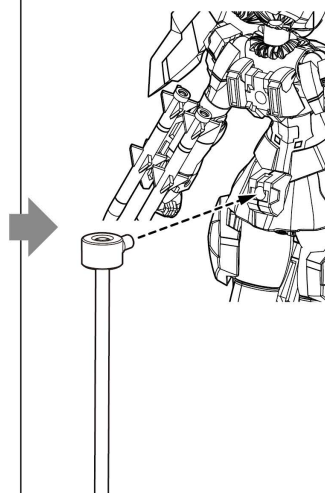
※ホルダーパーツの接続凸は3mm径の穴に接続することができ、
フレームアームズ・ガールのハードポイントに取り付けることができます。

47 専用ベースの組み立て



〈本体への取り付け〉

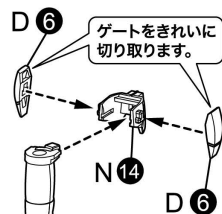
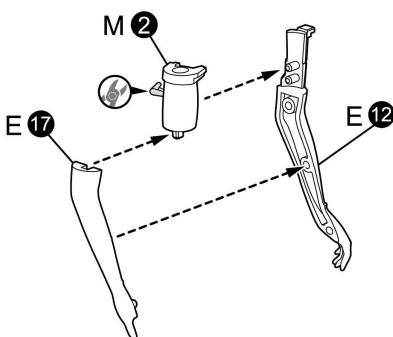
※図は説明のために一部パーツを
省略しています。



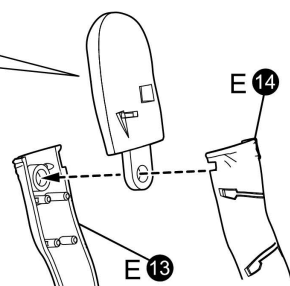
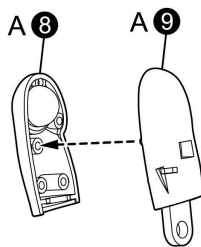


※写真は塗装完成品を使用しています。

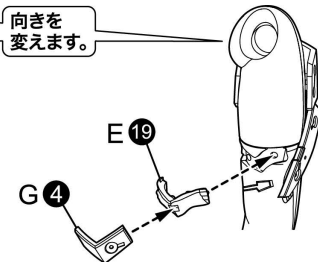
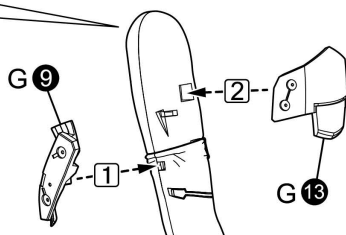
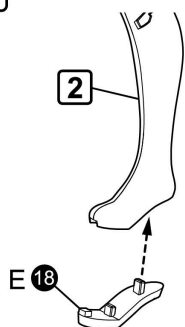
1



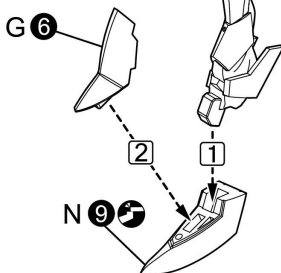
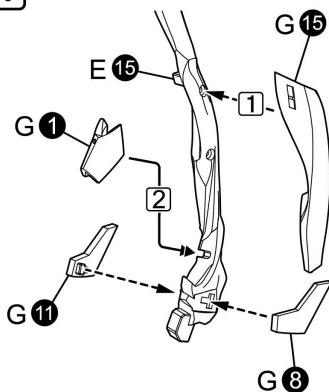
2



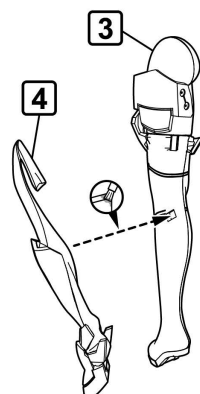
3



4



5



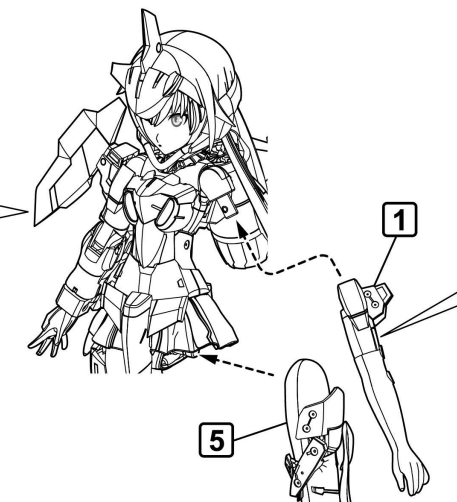
6

本体

下記「フェイスパーツの交換」を参照して、フェイスパーツを右向き イメージイラスト用に変えておきます。

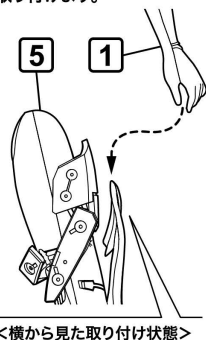
ハンドパーツを平手②に変えておきます。

脚部の組み立てに A ④ を使用している場合は、股関節に PC ⑤ を取り付けてください。



※カラーページの写真を参考にポーズを調整してください。

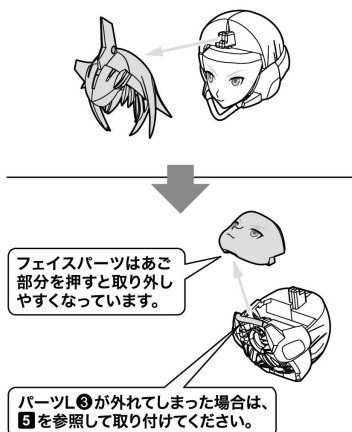
※①と⑤を本体に取り付けた後に左手の親指と人差し指で左脚のパーツをはさむように取り付けます。



<横から見た取り付け状態>

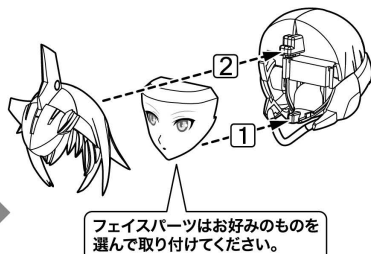


フェイスパーツの交換



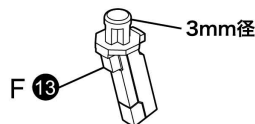
フェイスパーツはあご部分を押しと取り外しやすくなっています。

パーツL ③ が外れてしまった場合は、⑤を参照して取り付けてください。



フェイスパーツはお好みのものを選んで取り付けてください。

グリップパーツについて



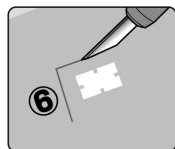
別売のM.S.Gウェポンユニットなどに取り付けて、手に持たせることができます。

デカールの貼り方

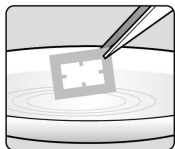
- ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意して下さい。
- デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取りとしっかりと貼ることができます。



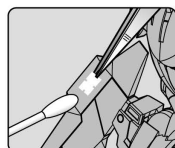
デカールがかかわくまで手を触れないようにして下さい。



①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。



②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程浮かべ、ピンセットで引き上げます。



③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。



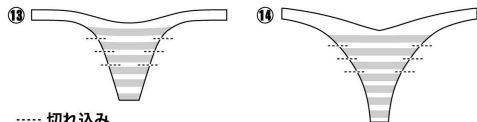
④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。デカール部分が完全に乾けば完成です。

●ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物（ざらざらした塗装していない木製品等）には貼ることができませんのでご注意ください。

●もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷり中含ませたタオル等を10分程あてて、軽くこすってください。

<⑬、⑭の貼り方補足>

貼る面が曲面になりますので、下記の図を参考にあらかじめ縞の間の点線部分に切り込みを入ると貼りやすくなります。



----- 切れ込み

また、別売の「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。最後に別売の「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。

※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。貼った後は完全にかかわくまでデカールに触れないようにご注意ください。余白ができた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください。

※「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認ください。

FRAME
ARMS GIRL
MULTI ASSEMBLE MECHANICS UNIT

+

FRAME
ARMS

ROTOBUNNIA PRESENTS
M.S.G.
MODELING SUPPORT GOODS
モデリングサポートグッズシリーズ

フレームアームズ・ガールの本体各部には 3mm 径のハードポイントが搭載されています。これは彼女たちをより強力にするための武装アタッチメントです。

コトブキヤより発売中（別売）の「フレームアームズ」「M.S.G ウェポンユニット」「M.S.G ヘヴィウェポンユニット」の武装は、このハードポイントに対応しています。様々なパーツを組み合わせて無限のバリエーションが楽しめます。

※形状的な制約がありますので一部武装のみ対応となります。



CUSTOMIZE:01

M.S.G : HW-06 エクシードバインダー

M.S.G : MW-09 スナイパーライフル

+

ROTOBUNNIA PRESENTS
M.S.G.
MODELING SUPPORT GOODS
モデリングサポートグッズシリーズ



CUSTOMIZE:02

FA : エクステンドブースター ×4
(三二式伍型丙 漸雷強襲装備型 付属武器)

M.S.G : MW-08 ランス

フレームアームズ・ガールのPVC製ハンドパーツは“柔軟に”“確実に”武器を保持することができます。

現在発売されている「フレームアームズ」「M.S.Gウェポンユニット」合わせて計70商品以上の中から、100種類以上の手持ち武器を彼女たちに与えることができます。

FRAME
ARMS
ROTOBUNNIA PRESENTS
M.S.G.
MODELING SUPPORT GOODS
モデリングサポートグッズシリーズ

+

CUSTOMIZE : 03

FA : ミサイルコンテナ1種 ×2
 (エクステンドアームズ03 付属武器)
 M.S.G : MW-12 パンツァーフアウスト



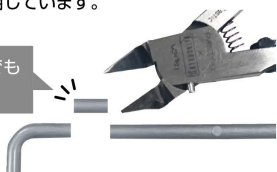
FRAME
 M.S.G
 モビリティサポート・ダラスシリーズ

+

CUSTOMIZE ONE POINT

CUSTOMIZE:03,04で使用しているミサイルコンテナとフレームアームズ・ガール本体の接続には、プラスチック製の3mm丸棒を使用しています。

本製品のランナーでも代用できます。



+



CUSTOMIZE : 04

FA : ハンドガン ×2
 (SA-17s ラビエルゼファー 付属武器)
 FA : ミサイルコンテナ3種 ×2
 (エクステンドアームズ03 付属武器)

改造は難しい？じゃあ他のプラモと組み合わせちゃおう！ ミキシングビルドのススメ!!

作例・文 / 鳥山とりを (ランページ)

POINT 1

アイデア出し

まずは自由にいろいろなプラキットの箱絵やパーツを眺めてイメージレーションをどんどん膨らませましょう。ミキシングビルドは無限の組み合わせが存在する大宇宙と言っても過言ではないでしょう。



※改造には株式会社ハセガワ様製 1/72「F-14A トムキャット “大西洋空母空団”」他を使用しております。

POINT 2

仮組み

組み合わせるキットが決まったら両面テープやマスキングテープでパーツをどんどん組み合わせていきましょう。あっちこっちにパーツをあてて全体像を見ながらイメージを固めていきます。全体像が見える前に安易に元パーツをカットしてしまうと取り返しがつかなくなるので、大胆な中にも慎重さがが必要です。



POINT 3

メカパーツを介して接続

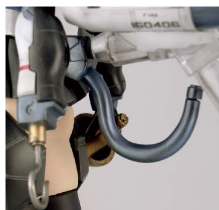
パーツ形状の馴染みが良くない時はメカディテールのあるパーツを中継しワンクッション置くことで互いが喧嘩しにくくなります。ポンと取り付けただけにならないよう注意しましょう。M.S.G (モデリングサポートグッズ) シリーズなどを組み合わせてオリジナル可動関節を作るのもミキシングビルドの醍醐味です。



POINT 4

細部に小ネタを散りばめる

エアブレイキパーツをネコミミに見立ててみた。しっぽは給油プローブという設定にしてみた。ジョリーロジャースカラーだから海賊っぽくアイパッチをしてみた。など、「よく見たらこんなアイデアが!」という細かな遊びが全体の作品力を増していきます。



さあ、世界に一つのフレームアームズ・ガールを作り出そう!

